



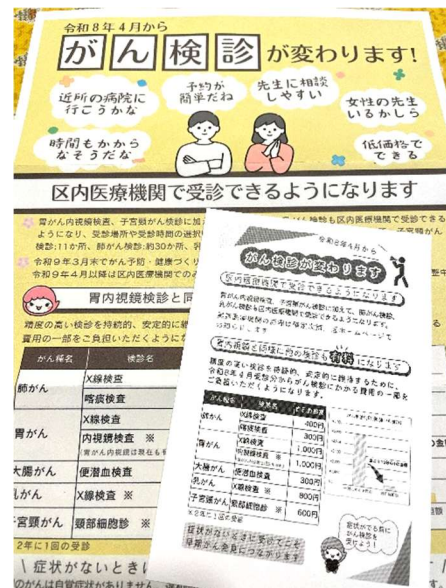
# 北村 あや子 区政ニュース

## がん検診有料化の撤回を求める陳情 議会受理

荒川区社会保障推進協議会から荒川区議会議長あてに「がん検診有料化の撤回を求める陳情書」が出され、受理されました。11月25日の本会議で福祉・区民生活委員会に付託され、今後審査されます。

### 荒川区のがん検診

これまで基本的に無料だった荒川区のがん検診が、来年度から有料化(肺がん X 線検査 400 円、胃がん X 線検査 1,000 円、乳がん X 線検査 800 円…)される予定です。今年度、まだがん検診を受けていない方と 12 月から 3 月までにお誕生日を迎える方を対象に「がん検診を受けましょう」という勧奨はがき(画像)が送られています。来年から区内医療機関で受診できるようになること、有料化されることが記されています。今年受診するとお得…ということでしょうか。



### 主ながんの5年純生存率

大腸	67.2
胃	63.5
肺	35.5
乳房	88.7
子宮	75.9
前立腺	94.3

AYA・成人で男女計 (%)

### がんの早期発見・早期治療を

11月19日、国立がん研究センターが2012～15年にがんと診断された患者の5年生存率を発表しました(左表)。二人に一人はがんになる現状ですが、医学は進歩しています。早期発見・早期治療で治る病気にもなり、死に直結する病気というより、長く付き合う慢性病の側面が濃くなっています。

誰もが受けやすいがん検診は、早期発見早期治療につながります。がん患者さんの苦痛を軽減するアピアランスケアの充実とともに、引き続き求めていきます。

【がん検診問合せ先】荒川区がん予防・健康づくりセンター 電話:03-3806-0321

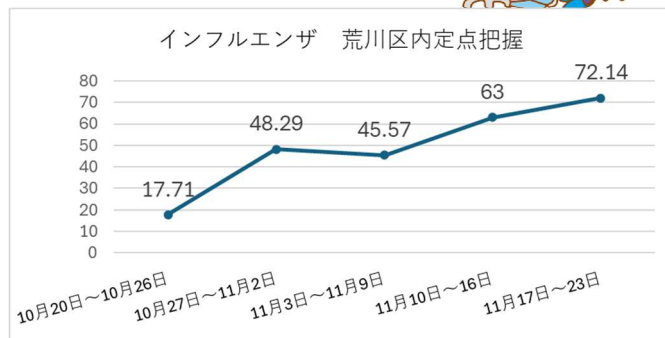
## インフルエンザが流行っています

荒川区でもインフルエンザの猛威が…。区立小中学校でも学級閉鎖や学年閉鎖が続いています。東京都の警報基準値(1 定点あたり30.0人/週)を超えています。インフルエンザ変異株「サブクレード K」の影響も大きいようです。

手洗いとうがい、マスク着用、人混みを避けるなどの感染防止対策をお願いします。

65歳以上の高齢者、障害のある方と子どものインフルエンザ予防接種は無料です。子どもの場合、鼻から噴霧する予防接種も可能です。

【インフルエンザ予防接種問合せ先】予防接種係 電話番号:03-3802-3574



# 「公契約条例」いよいよ荒川区でも

荒川区でもようやく公契約条例がスタートとなる見通しです。議会に素案が示され、12月11日までパブリックコメントが行われています。

荒川区が民間企業と契約する建設工事や業務委託などで、働く人の労働条件や賃金・報酬の下限などを

決めて契約を結ぶものです。住民のくらしを支える公共施設の建設や改修工事は、全国的に人手不足で工事が進まなくなっています。また、暮らしを支える福祉や保育の現場も人手不足が深刻です。建設工事のダンピング・重層下請け、自治体の公共サービスの民営化による低賃金構造がつくられたことにも原因があります。

**東京 23 区では**

すでに 15 区で  
労働報酬額の下限

や元受け責任を定めた公契約条



例が制定されています。より良い条例になるよう提案します。現場の声をお寄せください。



日本共産党荒川区議団は区内事業者の皆さんや働く方々の声を受け、20年にわたり公契約条例の制定を求めてきました。当初は否定的であった荒川区も徐々に対応を変化して、いよいよ来年度公布、再来年4月から効力発揮の予定です。

今回の素案では、工事1億円以上、請負契約及び委託契約1000万円以上となっています。それ以外の公契約のもとで働く労働者には適用されない規定です。

どうすれば、区内事業所の経営改善、そこで働く方々の賃上げなど労働条件の改善、地元事業者が増えるのかなど産業振興対策と並行して進めるべきではないでしょうか。

**区内中小企業の賃上げ支援を**

公契約条例制定と合わせて、区内中小企業の賃金引き上げに対する支援、賃上げ奨励金などを検討、予算化することを、引き続き求めていきます。

## 公契約条例とは

自治体が発注する公共工事・業務委託等に從事する従事者の賃金・報酬下限額を設定し、自治体・受注者の責任等を契約事項に加えることを定めた条例

## 街の声



☆あらかわ遊園のキャラクターショーが行われていないことを北村区政ニュース No.240 で知った。アンパンマンショーは大人気だった。お客さんが増えてよかったのに…。と、あらかわ遊園近隣の店主さんからご意見をいただきました。ありがとうございます。遊園周辺の経済効果も含め、企画するよう要望していきます。



☆明治通りを渡ろうとすると、青信号のあいだに渡りきれぬか不安。焦ってしまうので、もう少し余裕が欲しい(80代住民)➡足腰が弱くなると歩みがゆっくりになりますよね。幅の広い道路を渡ることが心配になってしまうこと、よくわかります。状況を確認しながら「青延長用押しボタン付き信号機」の設置も含め、対応を求めます。他にも気になる個所があれば、お聞かせください。



日時: **12月19日(金)** 18:30~20:00

会場: **北村あや子事務所**

荒川区西尾久2-4-8 1階

TEL&FAX: 03-3894-6668 要予約

職場のトラブル、相続や終活のこと…一人で悩まずお気軽に相談を。  
弁護士と北村が伺います。☆☆ 生活相談はいつでもどうぞ ☆☆☆

